

## 第6回 岡山市公共交通網形成協議会 議事要旨

日時：令和2年3月26日（木）10:00～

場所：岡山市役所本庁舎7階大会議室

### 1. 議事

#### (1) 岡山市地域公共交通網形成計画

##### 【資料1】岡山市地域公共交通網形成計画案

	意見
阿部教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通に関しては極めて詳細に明確に記載されているが、岡山市全体の交通をどう考えていくかとの関係が見えにくいので、総合交通計画や都市計画マスタープラン等を踏まえて、マイカーから公共交通への積極的な転換を図っていくといった記述を補強してはどうか。例えば、第1章「計画の位置づけ」など、最初の段階でもう少しその点について説明があった方がよい。</li> <li>交通は土地利用や市街地整備といった様々な都市活動と密接に関係しているため、それらを踏まえた上で、公共交通網の活性化を考えるべきであり、その点をもう少し言及してもよい。</li> </ul>
橋本准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転やMaaSは、現在国内で活発に議論されているところであり、特にサブスクリプション（定額乗り放題）については、公共交通の利用促進や高齢者の外出機会創出などの効果が期待されるため、本計画にも記載し、今後の実施計画の段階で周辺部の生活交通を含めて検討してはどうか。</li> </ul>
岡山電気軌道	<ul style="list-style-type: none"> <li>P3-6「利用環境の改善による利用促進」については、如何にマイカーとの共生を図りながら公共交通利用を促進できるかが大変重要であるが、その点に関してあまり言及されていない。特に、通勤・通学時の交通渋滞は、公共交通の利便性を低下させている大きな要因であり、中心部への自動車の流入規制などにより公共交通の定時性確保に取り組んでいただきたい。</li> <li>P3-7「岡山市の役割」として、公共交通ネットワークに関する近隣各市町との連携・調整が必要である。</li> <li>P3-7「事業者の役割」のうち「運賃設定の適正化」「技術開発や利便性向上への投資」については、岡山市にも共有していただきたい。</li> <li>P4-5「三野方面」やP4-7「高屋方面」の現状として、「影響は限定的」・「利用が限定的」と記述されているが、再編により限定的とはいえ現在の利用者への影響に留意する必要があることがわかる表現にしていきたい。</li> <li>P4-4「三野方面」の現状として、岡電バスの2系統は「大部分の区間で他の系統と重複」とあるが、宇野バスとは中心部では経路が異なるため、その点を記述していただきたい。</li> <li>P4-36「実施プログラム」のうち「カラー化等によるバスレーンの実効性の確保」は実現時期の目標が長期となっているが、再編は短期での実施となっているため、同様に短期または中期での実施をお願いしたい。</li> <li>P4-36「実施プログラム」のうち「高齢者・障害者の運賃割引」「上屋・ベンチ等の設置」「低床車両の台数増強」は、実施主体が「交通事業者」となっているが、大きな投資になるため、岡山市と連携していただきたい。</li> </ul>
両備HD	<ul style="list-style-type: none"> <li>P4-8・P4-9「西大寺方面」ではもともと需要に対して適正な輸送量だったが、新規参入により輸送量が過剰供給になったのが現状であるが、朝ピーク時の立ち乗車もあるものの混雑緩和のための増便は物理的に困難であるだけでなく、先頭車両は混雑しているが、渋滞による団子運転になっているもので、後続車両の乗車率は低くなっている現状もある。これらについてご認識いただきたい。</li> <li>P5-4「指標①：市民1人あたりの公共交通利用回数」について、路線バスに関しては必ずしも増加傾向にないので、マイカーからの転換を促す取り組みが必須である。</li> </ul>

## 第6回 岡山市公共交通網形成協議会 議事要旨

日時：令和2年3月26日（木）10:00～

場所：岡山市役所本庁舎7階大会議室

### (2) 今後のスケジュールについて

#### 【資料2】今後のスケジュール案

	意見
岡山 連合 町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>「路線新設を含むバス路線再編」「高齢者・障害者を対象とした運賃割引」「運賃適正化による経営の安定化」の3つは、市民にとっても非常にありがたいことであり、是非実現していただきたい。</li> <li>運賃割引については、市も大きな予算を投じることとなるが、自宅近くにバス路線がない方は恩恵を受けられないため、バス路線再編の中で路線を新設できるかが重要となる。ただし、不便地域に路線を新設する場合、その路線は採算が取れない可能性があるため、ここに対して、市民から理解が得られる範囲での市から事業者に対する赤字補てんのような財政支援が欠かせないのではないかと考えている。</li> </ul>
岡山 電気 軌道	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピード感のある良いスケジュール。ぜひ事業者の現場の声や市民の皆様のご要望を聞きながら検討を進めていただきたい。</li> <li>西大寺線では、もともと需要に対して供給量は適正だったところに新たな供給が行われ供給過剰になっているのが現状であり、朝ピーク時に立ち乗車を緩和するための増便は物理的に困難であるだけでなく、さらなる交通渋滞を招くため、適正な運行と自動車利用の抑制が必要であると考えている。このような実態を十分に踏まえて、再編計画を検討してもらいたい。</li> </ul>
岡山商工 会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>総論としては、方向性は間違っていないし、素晴らしいと思う。ただ、公共交通の取り組みを推進するには、今後は、「行政が全て責任を取って、事業者と市民が協力する」という形でない、事業者同士では利害調整もあり難しいと考えている。</li> <li>公共交通が瀕死の状態にあるということだが、ほとんどの市民にはそれが十分に伝わっていない。危機ということであれば、それを宣言して伝えなければ、市民が主体的に取り組むことは難しい。このスピード感で取り組むのであれば、情報公開をして、市民含めて全員で危機を乗り越えようというムードを作り上げることが重要である。</li> </ul>

⇒議事（1）：計画案については、資料1の内容に基づいてパブリックコメント等を実施し、市で取りまとめを進めることについて了解（ただし、記述内容については各委員のご指摘を踏まえて精査すること）

⇒議事（2）：資料2のスケジュール案に基づいて検討を進めていくことについて了解

## 2. その他

### 【参考資料】熊本市における共同経営に関する検討

	意見
岡山 電気 軌道	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊本市では、副市長がトップの都市バスという会社があったり、地域で一番の会社である九州産交が経営破綻した経緯もあり、共同経営に向けた素地がある点で岡山市と環境が異なるが、しっかりと参考にしていただきたい。共同経営まで踏み込むのかは疑問であるが、最終的には交通連合のような共同運営を推進していくことが必要であると考えている。</li> <li>現在、活性化再生法や独占禁止法の改正が審議されている中で、また岡山市においては対策は待たなしという状況の中で、西大寺線と同様の事案が発生しようとしている。全体の流れと逆行するような申請が出てきた場合には、協議会の中で必ず議論をし、その上で市は道路占用許可の手続きをしていただきたい。運送法と道路法は違うといった話は効果的な議論ではない。</li> </ul>

## 第6回 岡山市公共交通網形成協議会 議事要旨

日時：令和2年3月26日（木）10:00～

場所：岡山市役所本庁舎7階大会議室

中鉄 バス	<ul style="list-style-type: none"><li>小嶋委員の発言にあったような申請が出てきた場合は、当社の路線と重複する可能性もあり、また網形成計画の計画対象エリアのこともあるため、ぜひ協議会で議論していただきたい。</li></ul>
八晃 運輸	<ul style="list-style-type: none"><li>委員から発言のあった新たな路線申請については、まだ計画の前の段階のものであり、この場で皆様に申し上げられることはないが、今後の事業計画については、当然、この協議会での議論を参考にしていきたいと考えている。</li></ul>

### 3. 今後の進め方

- 網形成計画の取りまとめを進めるとともに、スケジュール案のとおり、「路線再編」「運賃割引」「運賃適正化」を含めた再編実施計画の検討に着手する。
- 今後は、個別の路線に関する議論などより詳細な検討を急ピッチで進める必要があるため、バス事業者各社の担当者と市で議論するための新たな部会の設置に向けた準備を行う。
- 新たな部会では、熊本市のような運営の形態に関して議論することも想定する。

